

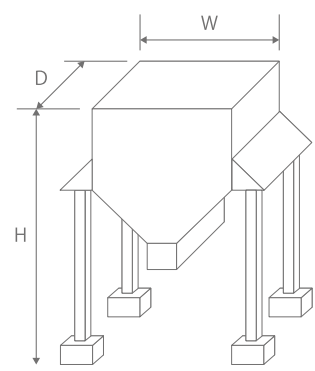
サンドクリーン[®]

空気揚砂攪拌式沈砂洗淨装置

- 高い洗淨効果
- コンパクトなユニット構造
- メンテナンスが容易

[特許:第3396684号 /第4678627号/
第4716204号/第5050155号]
[日本下水道新技術機構 審査証明 第1005号]

基本仕様



形式		空気揚砂攪拌式		
型式		SE-I	SE-II	SE-III
槽容量 (m ³)		0.8	1.2	1.5
外形寸法 (mm)	W	1,200	1,400	1,400
	D	800	800	1,000
	H	3,900	4,100	4,500
処理能力 (揚砂ポンプ投入量) (m ³ /回)		0.8	1.2	1.5
空気量 (m ³ /min)		1.1	1.1	1.2
駆動装置 (kW)		総合 1.7	総合 1.7	総合 2.4
標準付属品		プロワ、電動弁、シリンダー、制御盤		
重量 (kg)		1,250	1,450	1,750

※外形寸法は設置場所に応じて変更可能です。※標準運転時間は約1時間/バッチです。※点検歩廊は上記寸法・重量には含まれません。
※槽容量4.0m³超、スクリュウ排出機を備えた「揚砂ノズルを用いた揚砂ポンプシステム」対応機もございます。お問い合わせ下さい。



水をつくる、いかす、考える。



SAND-CLEAN



サンドクリーン®の特長

高い洗浄効果(洗浄直後の臭気指数30以下)

エアリフト原理により沈砂・洗浄ボール・水・空気を揚砂管内で混合攪拌することで、沈砂に付着した汚物を強力的に剥離・洗浄します。

コンパクトなユニット構造

洗浄に必要なブロワや制御盤が組み込まれたコンパクトなユニット構造のため、設置に必要なスペースが小さく、設置が容易です。

メンテナンスが容易

可動部や消耗部品が少なく、メンテナンスが容易です。

比重の小さいSSの排出が容易

装置上部に設けた浮遊物排出機構により、沈砂中に混在する比重の小さいSSを排出します。

沈砂性状に合わせた洗浄設定変更が可能

沈砂の性状に合わせて、付属の制御盤で洗浄時間・洗浄回数を任意に設定し、自動運転できます。

現地性能試験

1ユニット0.1m³の試験機により、現地性能試験を行うことが可能です。導入前に、洗浄効果を確認できます。

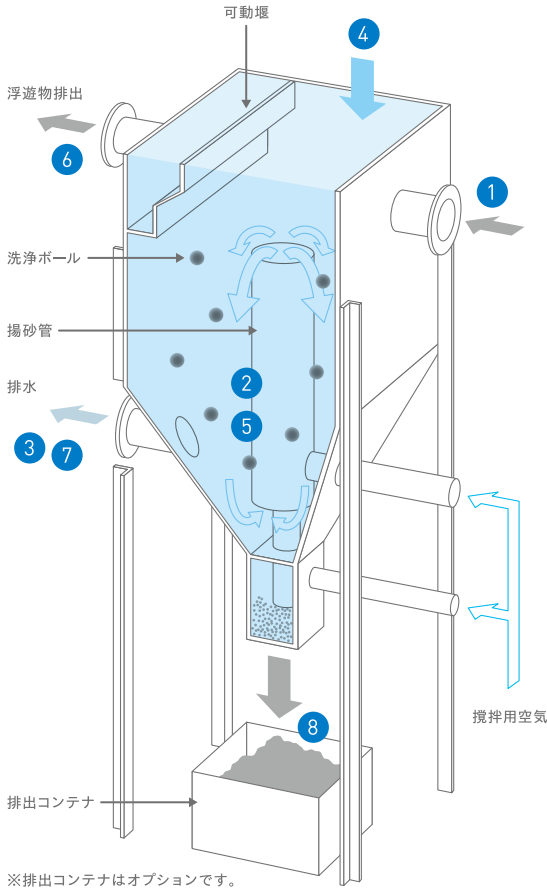


試験機仕様
寸 法：W=1.0m
L = 1.5m
H = 2.2m
重 量：約 500kg
運転重量：約 600kg

洗浄砂・排水の比較



構造とシステムフロー



- 1 沈砂投入**
沈砂池内に設置された揚砂設備で沈砂を投入します。
- 2 前攪拌・沈降分離**
投入された沈砂を汚水と共に攪拌し、沈降分離を行います。
- 3 排水**
- 4 洗浄水注水**
- 5 洗浄攪拌**
沈砂と洗浄ボールを混合し、エアリフト原理を用いて水と空気で攪拌することで、洗浄ボールが沈砂に付着した汚物の剥離を促進し、高い洗浄効果が得られます。
- 6 浮遊物除去**
沈砂中に混在する比重の小さいSSは、可動堰装置上部から排出されます。
- 7 排水**
- 8 排砂**
沈砂は装置下部に沈降。排出弁を介してコンテナ内に排出されます。

洗浄回数は沈砂の汚れに応じて設定

洗浄効果

臭気濃度比較				
サンプル名	洗浄前沈砂	サンドクリーン® 処理後沈砂		サイクロン 処理後沈砂
RUN 1	31,000	230	≪	4,200
RUN 2	1,300,000	550	≪	31,000
RUN 3	55,000	170	≪	13,000
RUN 4	98,000	980	≪	74,000
RUN 5	42,000	980	≪	9,800

臭気指数比較				
サンプル名	洗浄前沈砂	サンドクリーン® 処理後沈砂		サイクロン 処理後沈砂
RUN 1	45	24	≪	36
RUN 2	61	27	≪	45
RUN 3	47	22	≪	41
RUN 4	50	30	≪	49
RUN 5	56	30	≪	40